



株式会社ダヴィンチインターナショナル

右：代表取締役 松居温子

慶應義塾大学法学部法律学科卒業。2013年に起業。現在ドイツ在住11年。

左：代表取締役 高野哲雄

法政大学、米国ペンシルヴァニア大学ウォートン校出身。2013年同社設立、ドイツ在住5年。

松居 温子さん、高野 哲雄さん

(NAGAYA AOYAMA)

留学支援、販路開拓……

日本人が世界で活躍する第一歩をサポート

パートナー（現在夫婦）の高野と共に2013年11月に「ダヴィンチインターナショナル」を設立しました。弊社は、若者を対象に、『世界に通用するドイツの国家資格マイスターを目指す留学会社』を運営。企業向けには『ドイツからヨーロッパに販路開拓を目指す企業のコンサル事業』を実施しています。いわば『情熱と実績あるノウハウを通じ〜人と企業を世界の舞台に誘う〜』事業を営む会社です。

留学会社としては、世界で通用する国家資格の最高峰マイスターを本場ドイツで目指すチャンスを日本人のために構築し、若い留学生を現地ドイツにてサポートしています。現在8期目を迎え、すでに100名以上もの日本人の若者に、職人・職業人

のプロ『ゲゼレ』そして国家資格の最高峰『マイスター』になるためのサポートを実施。毎年夢を実現するべく日本人の若者がドイツで実際にチャレンジし、国家資格を取得しています。さらに、ヨーロッパに進出したい日本企業には、日本企業がヨーロッパで販路開拓を実現するためのコンサル・営業代行を実施。言語の壁、商習慣の違い、交渉力不足等により今までヨーロッパへの進出に壁があった各企業も、続々と販路開拓の実現に至っています。現在は特にこの事業が拡大成長しています。さらに、ヨーロッパ企業の日本への販路開拓事業のサポートも同時に実施しており、BtoBのためのマッチングサイトを現在構築中です。

起業前にオフィスを探していて、なかなか自分たちにしっくりするオフィスがないと探しているなか、NAGAYA AOYAMAに出会い「ここしかない!」と感じ入居しました。起業当初は、顧客との面談や契約締結なども全てこのNAGAYA AOYAMAにて行いましたし、NAGAYA AOYAMAはまさに弊社の原点です。オフィスに入った当時は起業前でしたが、広瀬さんとはその頃からの長いおつきあい。起業のきっかけやその後の成長をずっと見守っていただき、心から感謝しています。現在、ドイツ事務所での活動がメインということもあり、広瀬さんはじめAOYAMAスタッフの原山さん、吉原さんには本当にお世話になっております。いつもありがとうございます!これからも末長くどうぞよろしくお願いたします! (談:松居さん)

井上 誠也さん (NAGAYA 清澄白河)

「地域で育てる」開かれた子育てをデザインする

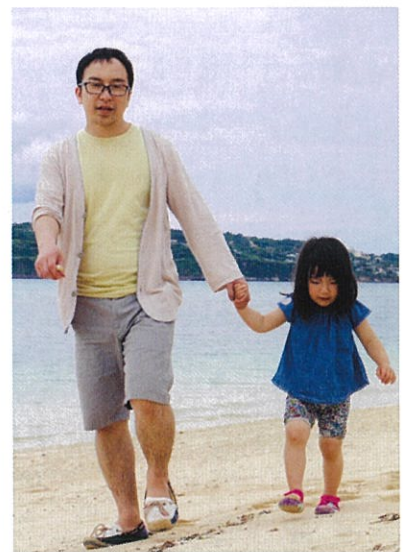
信託銀行のバックオフィス勤務の傍ら、「一般社団法人子育てデザイナーズ協会」という組織を立ち上げ、子育て世帯を支援しています。子育ての悩みを傾聴するのも大切ですが、原因を抜本的に解決しないと状況は変わりません。約2年半保育士として働いた経験を活かし、生活や育児スタイルを見直して個々に合った子育てをデザインしていこう、という活動です。

NAGAYA 清澄白河との出会いは法人化がきっかけです。ただの場所貸しではなく、ここをハブに人がつながっていくという考えに共感して入居を決めました。実際、この入居者は分野も違えば活動も様々で、話を聞くだけでも自分の世界を広げてくれます。事業会社である合同会社カツギでも地元の事業者の集まり。深川に住み始めて8年弱、こういう所を拠点にしたいと考えたのです。

「ブラブラカフェ」は、NAGAYA 清澄白河の1階で未就学児のお母さんを対象に開催しているイベントです。2歳前後の子を持つ親が頭を抱える「イヤイヤ期」は、発展途上国ではみられない現象だといわれています。好奇心のまま、制限なく好きなことをさせてあげれば子どもはイヤイヤと言わないのだそうです。興味のあるものを好きなだけブラブラ探索させてあげられる世の中にしたい、そういった場を作りたいという思いから「ブラブラカフェ」を始めました。

地域で育てる、という感覚は重要だと思っています。地域のいろいろな人が関わると、幼いうちから多様な価値観に触れられるからです。子育てで陥りがちな閉塞感も緩和されるのではないのでしょうか。

これまで是一对一など小規模な活動が中心でしたが、今後は社会を変えるような活動もやっていきたいと考えています。先日、クラウドファンディングで「イヤイヤ期Tシャツ」を作りました。イヤイヤ期を乗り越えるお守りのようなTシャツです。次に構想中なのは、地域と子育て世帯をつなぐ「深川っ子Tシャツ」。お年寄りが元気な地域には力があるといいます。深川の元気なお年寄りにも地域の子育てに参加してもらいたいですね。

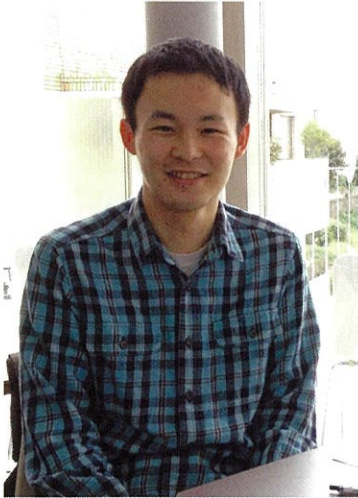


一般社団法人 子育てデザイナーズ協会 代表

1981年群馬県生まれ。中央大学卒業後、生命保険会社に就職。2009年、保育士資格取得、保育士として勤務する。東日本大震災を機に再び金融業界に戻るが、自身の育児経験を通して日本の育児環境の過酷さを痛感。2018年に一般社団法人子育てデザイナーズ協会を設立。

樋口さんに聞く、「オンライン “だから” できること」とは？

2020/09/09 「NAGAYA online cafe vol.2」開催レポート



▲ 第2回ゲスト：樋口 匠さん
(株式会社グローバル)

去る2020年9月9日、NAGAYA online cafeを開催しました。NAGAYA online cafeとは、NAGAYAにご縁があり、かつ多方面で活躍されているゲストをZoomでつなぎ、さまざまなお話を伺うオンラインイベント。8月に続いて今回が2回目となります。以前は各オフィスで対面形式のイベントを開催していましたが、新型コロナウイルスの影響でそれも難しくなっていました。こんな時期だからこそ、「できること」「ちょっと気持ちが明るくなること」を大切にしたい。そこで、リモートでもNAGAYAを身近に感じられるトークイベントを企画しました。

第2回のゲストは、NAGAYAの会員でもあり、株式会社グローバル代表の樋口匠さんをお呼びしました。樋口さんは、企業に対して研修・勉強会などの提案と企画・運営をされています。今回のコロナ禍によって従来のような研修や勉強会が開催できない時期が続きましたが、オンラインに切り替える中でどんな工夫をされてきたか、実際の経験を元に話していただきました。

オンラインでは研修を受けている受講者の手元が見えにくいため、フォローやアドバイスが難しいということや、受講者の温度感や反応がわかりづらいといった難しさを痛感。しかしその一方で、これまで距離やスケジュールの面でハードルの高かったゲスト講師にも声を掛けやすくなったり、テストの採点が楽になったりと、オンラインならではのメリットもたくさんあったということでした。

急激に環境が変わり、従来のやり方が通用しなくなったこの状況下でも、できることを模索しながら挑戦し続けている樋口さん。共感すること、学ばせていただくことがたくさんありました。参加者の皆さんからも、さまざまな質問が出てきて盛り上がり、あっという間の2時間でした。

それぞれの街、それぞれの環境からオフィスの括りを超えて参加いただいた皆さん、ありがとうございました。リアルでの交流に代わる場として誕生したNAGAYA online cafeですが、オンラインならではの交流に楽しさを感じられる会となりつつあります。NAGAYA online cafeは引き続き定期的に開催していく予定ですので、お気軽に参加してくださいね！（書き手：原田）



NAGAYAでは、隔月のペースで「学び」や「わくわく」をシェアするさまざまなイベントを企画・開催しています。

▶次回11/11(水)「NAGAYA online cafe vol.3」ゲスト：宮外真理子さん(フォント有限会社 代表・通訳翻訳エージェント)

NAGAYA サポーターからひとこと

NAGAYAの活動を見守り応援してくださっているさまざまな分野のエキスパート、「NAGAYA サポーター」からメッセージを頂いていますので紹介します。

OAG 司法書士法人
代表司法書士

太田垣 章子さん



[NAGAYA 広瀬より]

いつも何かと相談のってもらっている、司法書士のあや先生(私はこう呼んでいます)。実は、私も法人設立の際にお世話になりました。あや先生にも最近大きな展開があり、ご活躍の場がドンと広がれそうです。今後ともよろしく願います。

「ひとりじゃ無理!皆で支え合おう!」コロナという予期せぬものに翻弄されて、改めて思ったこと。仕事だってそうだ。クライアントを獲得するにしろ、宣伝するにしろ、分からぬことをサポートしてもらうにしろ、皆で頑張れば道は広がる。

ただのシェアオフィスじゃない。昭和の長屋でご近所さんが助け合ったように、仕事でもNAGAYAで支え合う。なんて素敵なシェアオフィスなんだろう。これから生き残るに絶対不可欠なものがここにある。

◎ 編集後記 ◎

(現・元) NAGAYA 会員みなさんにインタビューさせていただき、みなさんにとってNAGAYAがどんな存在かを知るきっかけをいただけて嬉しかったです。これからどんどん働き方が変わる中で、誰とどこで仕事するかを私も選択していきたいと思える時間でした。とても楽しかったです!(原田優香)

東京と神奈川に拠点をもつNAGAYAには、どのオフィスにも個性豊かなメンバーが揃っています。この「MARBLE」を通じて、これから素敵なメンバーをたくさんご紹介していきたいと思います。気になる方がいらっしやればおつなぎいたします。お気軽にスタッフまでご相談ください。

(吉澤瑠美)

執筆・編集：原田優香、吉澤瑠美

コーディネイト：広瀬新朗